

秋の叙勲4人が受章

平成23年度秋の叙勲で当町から地方自治功勞で高橋一男さん（21区）と高橋國紀さん（12区）が旭日双光章、土地改良事業功勞で浅利公治さん（18区）が旭日単光章、消防功勞で岩淵照美さん（2区）が瑞宝双光章をそれぞれ受章しました。おめでとうございます。



高橋 一男さん
昭和59年4月に町議会議員に当選以来、6期22年4カ月間町議会議員をその後1期4年町長として地方自治発展に尽力されました。
高橋さんは「多くの町民の皆さんからご支援を頂き、この職務に携わらせていただいた。皆さんに感謝するとともにこれまでの経験を生かし少しでもお役に立てるよう奉仕していきたい」と話していました。



高橋 國紀さん
昭和51年4月に町議会議員に当選以来、6期24年町議会議員を務める。この間、59年から副議長、平成4年から議長を歴任し町政発展のために尽力されました。
高橋さんは「四半世紀にわたり議会を通して町政に参加することができたのは、多くの皆さんのおかげであり感謝したい。また家族の応援が大きかった。」と話していました。



浅利 公治さん
平成3年3月から理事に就任。13年7月からは理事長となり一関第2地区のほ場整備事業など農業基盤整備や改良区の健全運営に尽力されました。
浅利さんは「組合員の代表としていただきたようなもの。組合員をはじめ皆さんに感謝したい。これからも体力が続く限り農業発展のためにお手伝いしていきたい」と話していました。



岩淵 照美さん
昭和24年に町消防団に入団以来、平成22年に退団するまで56年間、また19年から3年間消防団長を務め地域防災に尽力されました。
岩淵さんは「入団して間もないときの火災や洪水対応に出動したことが思い出される。今回の受章は、地域の人や家族の協力があってのものであり、皆さんに感謝したい」と話していました。

平成23年度 町勢功勞者表彰



（前列左から）青木議長、米満さん、高橋さん、千葉さん、菅原町長（後列左から）鈴木修岩手経済同友会専務理事、岩田圭司岩手銀行取締役総合企画部長、荒田良治岩手日報会長、関口一雄小岩金網相談役、西山一雄フタバ平泉社長

平成23年度町勢功勞者表彰式が「文化の日」の11月3日、役場会議室で執り行われました。
本年度の受賞者は地方自治功勞で高橋一男さん（21区）と千葉智さん（13区）、民生功勞で米満正美さん（盛岡市）が、また世界遺産推進基金や災害義援金として多額の寄付をされた社団法人岩手経済同友会、株式会社岩手銀行、岩手日報会、小岩金網株式会社、宗教法人中尊寺、宗教法人毛越寺、フタバ産業株式会社が受賞されました。



民生功勞

米満 正美さん

昭和54年から平成16年まで町内歯科医師や東京医科歯科大学の協力を得て、幼児から中学生までの一斉歯科検診を実施。また歯科衛生意識の向上普及に努め、歯科保健活動の基盤づくりを進め地域福祉に貢献されました。



地方自治功勞

千葉 智さん

平成7年4月に平泉町第13区区長に就任以来8期16年間、区民の先達として、また15年4月からは町区長会会長として組織の総括や会員の指導にも当たられ、地方自治の発展と本町の伸展に寄与されました。



地方自治功勞

高橋 一男さん

昭和59年4月に町議会議員に当選以来、6期22年4カ月間町議会議員として、そのうち平成8年から2期8年は議会議長を務められ、18年8月からは1期4年間町長として地方自治の発展と本町の伸展に寄与されました。

その他功勞

社団法人 岩手経済同友会
平成18年5月に世界遺産推進基金へ2335万円を寄付され、世界遺産登録推進に寄与されました。
株式会社 岩手銀行
平成18年12月に世界遺産推進基金へ500万円を寄付され、世界遺産登録推進に寄与されました。
岩手日報会
平成18年7月に世界遺産推進基金へ500万円を寄付され、世界遺産登録推進に寄与されました。
小岩金網 株式会社
平成17年12月に世界遺産推進基金へ300万円を寄付され、世界遺産登録推進に寄与されました。
宗教法人 中尊寺
平成16年度から21年度までに世界遺産推進基金へ1500万円を寄付され、世界遺産登録推進に寄与されました。
宗教法人 毛越寺
平成17年度から19年度までに世界遺産推進基金へ1000万円を寄付され、世界遺産登録推進に寄与されました。
フタバ産業 株式会社
平成23年4月に一般寄付（災害義援金）へ1000万円を寄付され、災害復興に寄与されました。